



防災だより

高知大学教育学部附属幼稚園 2024. 7. 9 (火) NO. 6



7月2日、不審者の避難訓練を、年長組前庭にきたことを想定して取り組みました。先生の話聞いてすぐ逃げるなど、下記の内容を確認しました。園外でも「いか・の・お・す・し」の決まりを守って、生活していくことも話しています。

さらに年中組クラスでは、7月4日に高知大学の幼児教育コースの2回生の皆さんが、6月の年長クラスでの指導に引き続き、手作り紙芝居での事後指導を行っていただきました。

<p>訓練のねら (○)・ 内容 (■)</p>	<p>○園の中に知らない人が来た時の行動の仕方を知り、自分の大切な体を守ろうとする。 ■先生のことをよく聞いて動く。 ■危ないと思ったら近づかずにすぐ逃げ、安全な場所で身を守る。 ○先生や友達の話を聞いたり、気付いたことを言ったりすることの大切さを知る。 ■先生や友達の姿・動きに気持ちを向け、話や知らせを注意して聞く。 ■自分が気づいたり感じたりした時は、先生に知らせる。</p>
<p>事前の活動内容</p>	<p>【説明内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常ベルが鳴った場合は、先生と一緒に、速やかに行動することを伝える。 ・年中・長：防犯標語「いか・の・お・す・し」も、子ども達の防犯意識を高めるために併せて伝える。 <p>いか…知らない人についていかない の…知らない人の車にのらない お…危ないと思ったらおおきな声で叫ぶ す…すぐに逃げる し…すぐにしらせる</p>



先生と保育室に入っ
て、カーテンを閉め、
安全確保の放送がある
まで待機します。



「いかのおすし」の話を一
生懸命聞いています。



高知大生が、手作りの紙芝居やペー
プサートを使って繰り返し問いか
けながら、「いかのおすし」の決ま
りの振り返りをしてくれました。

